



公共交通に関する要望書

貴職に於かれましては、財政厳しき折、市政運営に御尽力いただき心より感謝申し上げます。

現在、公共交通活性化協議会において、市民の足ともいえる公共交通の見直しを検討していますが、中間報告では、現行のデマンドタクシーに加え、新たにコミュニティバスを導入する計画であるとしています。その計画では、当初、水海道西部地区及び石下西部地区にそれぞれルートを設けコミュニティバスを運行するとありますが、双方のルートにおける停留所の数が少なく、市民の声を反映させた計画とは言えません。交通弱者のさらなる利便性の向上を図るのであれば、停留所の確保は必要不可欠であります。

以上のことから、コミュニティバスを多くの市民の方に利用していただけるようにするため、下記事項について要望いたします。

記

【要望事項】

- 1 運行ルートにおける停留所を各町内に一箇所以上設けること
- 2 東部地区ルートも設けるよう検討すること
- 3 高齢人口の増加に伴い、運転免許証返納者の移動手段をサポートすること
- 4 商業施設や宿泊施設にアクセスする運行ルートを設けること
- 5 当市の過去の運転実績及び近隣自治体の運行状況を参考とすること
- 6 地域公共交通に関する補助制度を活用すること

上記6項目については、デマンドタクシー事業との整合を図った上で検討すること。

常総市長 神達岳志 殿

令和3年12月10日

常総市議会議員 中村安雄

